

COVID-19 の検査を より効率的に・安全に



Aptima® Multitest
スワブ採取セット



パンサー® システム



アプティマ® SARS-CoV-2

パンサー®システムによる検査の全自動化※1、24時間で最大1,020検体の検査を実現

ウイルスを不活化する Aptima® Multitest スワブ採取セットで採取後の検体の扱い、輸送がより安全に

専用スワブによる鼻腔検体採取、簡易性高く検体を採取可能

TMA法による、より高感度な検査



販売名：パンサー®システム
医療機器製造販売届出番号：13B1X10179002001

パンサー®システム

- ・全自動化※¹によりマニュアル作業が軽減。
一人で複数台の操作も可能で作業効率をアップ。
- ・コンパクトに集約された一体型デザインで、限られたスペースに設置可能
- ・24時間で最大1,020検体(1台あたり)をハイスループットに処理可能にし、PCR検査数の拡充を促進します。



販売名：アプティマ SARS-CoV-2
製造販売承認番号：30200EZ00057000

アプティマ® SARS-CoV-2

- ・TMA法※による特異度、感度の高い検査が可能※²
- ・保険適用の対象※³
- ・パンサー®システムを用いて、約3.5時間※⁴で新型コロナウイルスの検出可能



販売名：Aptima® Multitestスワブ採取セット
医療機器製造販売届出番号：13B1X10179002006

Aptima® Multitest スワブ採取セット

- ・鼻腔、口腔咽頭からの検体に適応
- ・受検者が自分自身で採取できるほど簡単な方法での検体採取が可能
- ・採取時の感染リスクと予防設備の負担を軽減
- ・ウイルスを不活化し採取後の検体を安全に輸送

- ※¹ パンサー®システムは、核酸抽出、核酸増幅、検出、結果報告、核酸増幅産物の不活化処理までを全自動で行います。
- ※² 厚生労働省健康局結核感染症課 国立感染症研究所 臨床検体を用いた評価結果が取得された2019-nCoV遺伝子検査方法について <https://www.niid.go.jp/niid/images/lab-manual/2019-nCoV-17-current.pdf>
Andrew J.G. et al., <https://doi.org/10.1016/j.jcv.2020.104501>
- ※³ 令和2年3月5日保医発 0305 第1号 及び 令和2年6月11日事務連絡「疑義解釈資料の送付について(その16)」
- ※⁴ 核酸抽出工程含む

※※ [TMA法について]

TMA法はPCR法と同じ核酸増幅法のひとつでホロジック社が開発した等温核酸増幅法です。

製品情報

パンサー®システム	アプティマ® SARS-CoV-2	Aptima® Multitest スワブ採取セット
検体からの核酸抽出、核酸増幅、検出、結果報告、核酸増幅産物の不活化処理までを全自動で処理	検査方法 TMA法	適用採取部位 鼻腔(鼻前庭)、口腔咽頭
検体処理能力 275 検体 / 8 時間 1,020 検体 / 日(最大)	検出時間 約3.5時間	適用検査 COVID-19
寸法(本体) 122(W)×81.5(D)×175(H)cm	保管方法 Aセット：常温/Bセット：冷蔵	保管方法 常温
重量 363kg	保険適用 あり	包装単位 50テスト
	包装単位 250テスト	

© 2020 Hologic Japan, Inc. All rights reserved. Hologic, Aptimaおよび関連するロゴは、Hologic, Inc.と米国やその他の国々の子会社の商標または登録商標です。
本書に記載の情報は医療専門家を対象としており、購入勧誘やプロモーションが禁止されている場所でそのような活動を行うことを意図したものではありません。
各国で販売されている製品についての具体的な情報は、Hologic代理店または以下のアドレスまでお問い合わせください。



ホロジックジャパン株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル
TEL:03-5804-2340 FAX:03-5804-2321 <https://hologic.co.jp>

HOLX-A03-018